

社会福祉法人 河内厚生会次世代育成支援行動計画書

2018年4月1日

すべての職員が子育ての両立と生活の調和を図り、その能力を十分に発揮できるような雇用環境の整備を行うとともに、地域の次世代育成支援対策に貢献するため、次の行動を推進する。

1. 行動期間 2018年4月1日～2025年3月31日

2. 行動目標および推進活動

(1) 再就職の支援

結婚・出産・育児による退職者が再就職しやすい職場環境を整え、雇用の発掘に努めます。

事業所内保育施設と法人独自の子育て支援事業を組み合わせた働きを確立し、仕事と育児が両立しやすい環境整備に努めます。

(2) 休暇が取得しやすい環境づくり

有給休暇を時間単位での取得ができるよう柔軟な取り組みを検討します。

職員ニーズの把握や管理者の理解を深める活動を行います。

(3) 育児休業の取得促進

子どもの出産時における育児休業の取得を促進します。

法人内の周知活動と管理者の理解を深める活動を行います。

(4) 社会貢献活動

地域の子どもたちや高校生・大学生等の職場体験を積極的に受け入れ福祉に対する理解を深める活動を行います。

特別支援学校からの受け入れも積極的に行います。

(5) 次世代育成支援

自治体等と連携し次世代を担う子ども達の育成を支援します。

慰問の受け入れや親子・家族で楽しめるイベントの開催等を通じて、子どもとお年寄り、障害者が交流できる機会を提供します。

(6) 法人全体での取り組み

全施設において積極的な取り組みを行います。

以上